行きたい想いが加速する

名大研究室の一扉

in 河合塾

高校生·高卒生 保護者様対象 (中学生も可)

参加無料 要申込

2023年 第55回 工学部

金属3Dプリンタで何ができるのか?

時:**7月30日日** 14:00~16:00

場:河合塾 千種校

眞 教授 (エ学研究科 物質プロセスエ学専攻) 講演者:小橋

大学院生:·工学研究科 情報·通信工学専攻(画像信号処理) ・工学研究科 航空宇宙工学専攻(デトネーション)

(1)名大教員による最先端研究についての講演 (約50分)

内 容

- ②大学院生による大学生活や研究についての講演 (約40分)
- ③講演者や大学院生への質問時間(約25分)

ケロフ ケジュー リー ツ がヨコロエカノリス 成功をは上げ には年に和康して行います

※高校生・高卒生向けに、実際の研究内容をわかり易く講演します。

講演内容

金属3Dプリンタについて、皆さんはどれくら いご存じですか? きっと、いろいろな形を作るマ シーンというイメージを持っていると思います。も ちろん、それは正解です。ただし、それだけでは ありません。今まで、頑張っても作ることができ なかった未踏の材料を作ること、ものづくりの 流れを大きく変えることなど様々な可能性を 持っています。



今回のお話では、金属3Dプリンタの原理や 特徴、そして、それが航空機分野などで、どのように活用されているか、また、大学 でどのような研究を行っているかを紹介します。

※大学院生の講演内容は裏面を参照してください。

中间スクンユール ※新空コロップ1ル人感染症低人切正対象にជ慮して行います。また、う後の人流により中正になる場合もこといます。					
	講演会日時	学部	講演テーマ	講師	会場
第52回	6月25日 14:00~16:00	医学部	脳とこころの研究とは? ―ヒト脳機能イメージング研究から―	飯高 哲也 教授 基盤整備部門・精神医学	河合塾 名駅校
第53回	7月 2日 14:00~16:00	教育学部	19世紀ドイツの絵本にみる 子ども観について	えがしら ともひる 江頭 智宏 教授 教育発達科学研究科 江頭 智宏 教授 教育科学専攻	河合塾 名駅校
第54回	7月16日 14:00~16:00	法学部	「比較政治思想」という学問的挑戦	かとう てつり 法学研究科 加藤 哲理 教授 総合法政専攻	河合塾 千種校
第55回	7月30日 14:00~16:00	工学部	金属3Dプリンタで何ができるのか?	*ごと エ学研究科 小橋 眞 教授 物質プロセス工学専攻	河合塾 千種校
第56回	8月 6日 14:00~16:00	理学部	目には見えない宇宙をさぐる	た むら ょういち 田村 陽一 教授 理学研究科 理学専攻	河合塾 千種校
第57回	9月 3日 14:00~16:00	情報学部	分子と情報のつながり 一水と生体分子の理論・計算・情報化学—	ました のりま 情報学研究科 吉田 紀生 教授 複雑系科学専攻	河合塾 名駅校
※今後内突が亦画にたる場合があります。 おらかじめ ブフゅください					

申込方法 受付開始:第52·53·54回 6/1(木)、 第55.56.57回 7/1(土)

Webでお申し込みいただけます。裏面の 「『個人情報の保護に関する事項』につい て | に同意されたうえでお申し込みください。

- ●お子様のお名前・ご連絡先で登録・お申し込みください。
- ●定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

Web インターネット申込

パソコン・スマートフォンから https://www.kawai-juku.ac.jp/ event/spc/tokai/meidai/

河合塾 名大研究室の扉 ______



当日のご案内

- ●当日はマスクの着用をお願いする場合 があります。
- ●事前にお申し込みされていない方は、入 場をお断りします。
- ●当日は13時40分より受付を開始します。
- ●会場は、校舎ロビー等の掲示板にてお 知らせします。
- ●筆記用具をご持参ください。
- ■ご来塾の際は、公共交通機関をご利用 ください。



第55回 工学部の講演者・大学院生の研究内容をご紹介します。

小橋 **直**教授 研究トピックス

自然界には、人間には到底作ることができない複雑な構造(形)が存 在します。私は自然界にあるような複雑な形を金属などの人工材料に与 えるためのプロセス開発を進めています。孔がたくさん空いた構造を作っ たり、二種類以上の材料が混ざり合った材料を作るための様々なアイデ アを考えています。そして、作製した材料の性質を評価したり、シミュレー ションで予想することにより、普通の材料を素晴らしい特性や機能を持っ

た新材料に変えるための挑戦を続けています。

プロフィール

1984年4月 名古屋大学工学部入学

1990年3月 名古屋大学大学院工学研究科博士前期課程修了

1990年4月 名古屋大学工学部 助手

1995年7日 博士(工学)学位取得(名古屋大学)

1996年4月~1997年2月 英国Oxford大学 客員研究員 2004年4月 名古屋大学大学院工学研究科 肋教授 2007年4月 名古屋大学大学院工学研究科 准教授 2014年6月 名古屋大学大学院工学研究科 教授

現在に至る

大学院生の研究内容:画像信号処理

映像技術や信号処理の発達に伴い、早い動きを捉えることができる 高フレームレート動画の需要が高まっています。1秒間により多くの情報 を得ることができると、より現実的で迫力のある映像の提供やスローモー ションでの解析などが可能になります。一方、高フレームレート動画を撮 影するためのカメラは、設備が大規模になるか非常に高額になる傾向が あります。そこで、私はイベントカメラという手のひらサイズの特殊なカメラ を用いて、低フレームレート動画から高品質な高フレームレート動画を生 成する研究を行なっています。

(名古屋大学 工学部出身)

大学院生の研究内容: デトネーションエンジン、レーザー点火、衝撃波

ガスコンロや車のエンジン等、身近な燃焼現象より更に激しい燃焼をご 存知でしょうか。それがデトネーションです。一般的な燃焼の約1000倍の 速度で伝播し、その燃え方の激しさ故に、ロケットエンジン等へ応用すること でエンジンの簡素化や小型化、燃費向上が期待されています。実際に私 の研究室では観測ロケットS-520-31号機にデトネーションエンジンを載せ、 世界初となる宇宙空間での作動実証に成功しています。

私の研究ではデトネーションエンジン小型化のため、デトネーションを短い 距離で作る方法を模索しています。具体的には、1センチメートルにも満た

ない空間にレーザーを照射し、着火時に発生する衝撃波を収束させてデト

ネーションを作り出すことに成功しました。

(名古屋大学 工学部出身)

過去の「名大研究室の扉 in 河合塾 | の様子

2014~2022年に渡って実施された「名大研究室の扉」では、各回の講演者の専門分野かつ最先端の研究内容や、大学院生の研究を志すきっかけ、 研究以外の学生らしい私生活のお話などについて講演していただきました。ここでは当時、会場で参加者から出た質問や感想をご紹介します。

参加者からの質問(抜粋)

●工学を志した理由

- ●工学部と理学部の化学の違い
- ●学部と大学院で学ぶ内容の違い
- プレゼンテーションや 学会の頻度
- ●他大学との交流は あるか
- 高校生のときに やっておけば良かったこと
- ●将来の進路や就職状況について

etc...

参加者の感想(抜粋)

大学生活のお話から、貴重な 海外へのインターンシップに 関するお話を聞けて、とても 参考になりました。

<u> 工学部ってこんな感じなんだなあと</u> <u>いう</u>イメージがつかめて、この講演に 来て良かったと感じました。

> 研究室に入って、自分の興味のある 項目を調べることのおもしろみを 感じました。自分が大学院生になった ときのイメージがふくらみました。

一ズにあわせて、今までの 研究の成果をいろいろ組み合わせて 新しいものをつくっていることを知れて 良かった<u>です</u>。

大学院どころか大学すら 具体的なイメージが 湧かなかったので、進路を 決めるうえで大変参考に なりました。

身近なことに 工学研究が多く応用 されていることが わかり、さらに勉強 してみたいと 思いました。

ネットや資料ではわからない 詳細な話が聞けて、とても有意義な 会でした。

過去の「名大研究室の扉 in 河合塾」の様子はこちらから!

2014年から2022年までの「名大研究室の扉 in 河合塾 | の実施内容のレポートをご覧いただけます。 第1回~第51回の各学部講演者の話や、懇談会の内容、参加者の感想を掲載していますので、ぜひご覧ください。

> 河合塾 イベントレポート

検索机

〈閲覧はこちらから〉 面架



「個人情報の保護に関する事項」について

利用目的
・ か申し込み手続き、および情認の連絡
・ 円滑なイベトの受付および当日の運営
・ 旧人を特定できない方法・形式による統計資料の作成、および
各種アンケートなどによる資料作成協力の依頼
なお、記入された「カナ氏を1」「生年月1」などの項目を利用して、河舎整グルーガが生催する調理。根拠試験、イベトなどへのご参加の履歴情報と結びつけ、進学や連路選定、および学 を生活にお後に立つ情報の提供をはじめてする可含をグループからの各種ご案がをさせていただくこともございする。

②個人情報提供の任意性 個人情報の提供は任意です。ただし、提供されない個人情報が ある場合、上記①の利用目的に記載の諸手続や処理、またサー

ビス提供など支障が生じる場合があります。あらかじめご了承くだ

さい。 「個人情報の訂正・削除 個人情報の訂正・削除名を設される場合は、その旨お申し出くだ さい、選をかに必要な手続きをお取り、かとします。 (金個人情報の大田利用 「個人情報の別以私、に関する契約」を取り交わした司会整グ ループ外の法人(教育問選事業を着立学校法人と株式会社) が河会整グループからの工業のかのお共同利用します。共同 利用する法人の範囲は河合整グループホームページをご覧くだ

www.kawaijuku.jp/privacy/#about_shared ⑤個人情報の取扱の委託

河合塾グループは、お客様が記入された個人情報を厳重に取り扱い、適正な個人情報の管理を実施します

私 厳重に取り扱い、適正な個人情報の管理を実施し個人情報の即り扱い、適正な個人情報を適切に取り扱っていると認められる要託先を遺走し、個人情報を適切に取り扱っていると認められる要託先を遺走し、「個人情報を適切に取り扱っていると認められる要託先を遺走し、「個人情報を適切し取り扱いの方の個人情報の現状といるである。」といるでは、必ずその方から、お客さまが河合整グループに利用である。は、必ずその方から、お客さまが河合整グループで利用目的についてご同意いただいたうえで、近接伏ださい。で中学生以下の方の個人情報を提付まると、河合整グループでの利用目的についてご同意いただいたうえで、近接伏ださい。で中学生以下の方の個人情報を提供さると、「中学生以下の方の個人情報を提供とない。」といるは、日本のサービスで、個人情報を当分ループに提供される際は、必ずその保護者等(法定代理人を含む)の方の同意のもとでご提供ください。

⑧個人情報管理責任者

(個人情報管理責任者 学校法人列名誌 脚客情報管理部長 (個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ先 学校法人列名誌 脚客情報管理部 **図3**0120-735-041 E-mailkokyaku@kawai-juku.ac.jp 受付時期12:00~18:00(日曜 祝日および12/31~1/3は受付を行いません。

受けます。 付を行いません。) 住所・愛知県名古屋市千種区今池2-1-10 *お問い合わせの際にいただく個人情報は、お問い合わせへの対応

*お問い合わせの際にいただく個人情報は、お問い合わせへの対応 のみに利用いたします。 *正確な応対と対応品質向上のため、通話内容を録音させていただ